

市町村名	八重瀬町
------	------

沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】

事業名	八重瀬町観光拠点施設整備事業			沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章-3-(2) -(エ) 観光客受入体制の整備	
担当部課名	総務部	企画財政課	事業実施年度	平成27 ~ 令和3年度	沖縄振興基本方針該当箇所 Ⅲ-1-1	
事業内容	本町の観光を推進する拠点機能としての観光インフォメーション施設、特産品等の販売施設、体験型・交流観光推進施設等の観光振興機能の導入を図るとともに、沖縄本島南部観光における中継地点として利用されるよう、観光拠点施設・屋外トイレ・屋外広場・駐車場などを整備する。					
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()					
事業期間中の予算額・執行額【単位:千円】		27年度	28年度	28年度(繰越)	H30年度	合計
	A. 予算現額	32,277	747,431	119,660	1,398	900,766
	B. 執行済額	32,223	627,771	112,904	1,398	774,296
	うち 交付金充当額	25,563	455,683	87,942	1,118	570,306
	執行率(%) (B/A)	99.8%	84.0%	94.4%	100.0%	86.0%
執行状況の説明	・H28年度は工事予定地(国有地)の埋設物を国が移設した後、用地を購入することとしていたが、国が発注する移設工事の入札が不調になったことに伴い、スケジュールに遅れが生じ年度内の完了が困難になり用地購入費及び工事請負費119,660千円を繰越して執行することとなった。 ・事業対象区域外である民間事業者との協議により、整備箇所の変更(減少)に伴い予算減額が生じた。					

事業期間中の活動目標	活動目標(指標)	達成状況				
			27年度	28年度	29年度	30年度
	観光拠点施設の基本設計	目標	基本設計の策定			
		実績	基本設計の策定			
	観光拠点施設建築設計の実施	目標	観光拠点施設建築設計の実施			
		実績	観光拠点施設建築設計の実施			
	観光拠点施設造成測量設計の実施	目標	造成測量設計の実施			
		実績	造成測量設計の実施			
	・八重瀬町観光拠点施設の建設 観光拠点施設本体(RC2階 1,110㎡) 屋外トイレ(RC1階 101㎡) 屋外広場(S造 181㎡) 小型駐車場整備 76台 大型駐車場整備 6台	目標		観光拠点施設本体・屋外トイレ・屋外広場・駐車場の建設		
		実績		観光拠点施設本体・屋外トイレ・屋外広場・駐車場(小型:72台 大型:6台)の完成		
	小型自動車駐車場整備 11台	目標				小型自動車駐車場 11台
実績					小型自動車駐車場 11台	

事業期間中の 成果目標	成果目標(指標)	進捗状況				
			27年度	28年度	29年度	30年度
観光拠点施設建設基本設計の策定	目標	基本設計の策定				
	実績	基本設計の策定				
観光拠点施設建築設計の策定	目標	建築設計の策定				
	実績	建築設計の策定				
観光拠点施設造成測量設計の策定	目標	造成測量設計の策定				
	実績	造成測量設計の策定				
・八重瀬町観光拠点施設の完成 観光拠点施設本体(RC2階 1,110㎡) 屋外トイレ(RC1階 101㎡) 屋外広場(S造 181㎡) 小型駐車場整備 76台 大型駐車場整備 6台	目標		観光拠点施設本体・屋外トイレ・屋外広場・駐車場の完成			
	実績		観光拠点施設本体・屋外トイレ・屋外広場・駐車場の完成			
小型自動車駐車場整備(11台)により増加した施設利用者数165,000人以上	目標				増加した施設利用者165,000人以上	
	実績				増加した施設利用者12,700人	

事業完了後の取り組み

事業完了後の 成果目標	成果目標(指標)	達成/進捗状況					
			H29年度	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度 目標/発現年度
<input type="checkbox"/> 中期にわたる事業効果 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度に発現する事業効果	施設来場者数	目標	210,000人	210,000人	250,000人	290,000人	300,000人以上
		実績	210,000人	263,000人	267,000人	230,000人	205,000人
		目標					
		実績					

事業完了後の 成果目標	状況説明	【H29年度】 やえせのシーちゃんによるイベント活動や企画提案したプロモーション活動により、観光拠点施設「南の駅やえせ」に210,000人の来場者数があり、八重瀬町の認知度は向上しているとみられる。
		【H30年度】 観光プロモーション支援員の配置により、やえせのシーちゃんによるイベント活動や企画提案したプロモーション活動及び八重瀬町の地域資源である民俗芸能公演等により、観光拠点施設「南の駅やえせ」の来場者数は前年度より、年間約53,000人もの来場者数の増加があり、八重瀬町の認知度は向上しているとみられる。
		【H31年度】 年度末は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、南の駅やえせへの集客が伸び悩んだものの、観光イベントの開催や、南の駅やえせ観光案内所における観光情報の充実化、また季節によってはハロウィンをイメージしたフォトブースの設置等、観光プロモーション支援員による企画実施により、年間来場者数は前年度より年間4,000人の増加があり、成果目標を達成することができた。
		【R2年度】 年度当初から新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、南の駅やえせでのイベントが11月まで行えなかったこと、南の駅やえせの営業時間が短縮されたこともあり集客が伸び悩んだ。12月以降、コロナ対策を行いイベントを実施し誘客につとめたが目標であった観光客の目標数値は79%に止まった。
		【R3年度】 年度前半は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、八重瀬町観光拠点施設(南の駅やえせ)への集客が伸び悩んだものの、年度後半は町が作成した新型コロナウイルス感染症対策マニュアルを元に観光イベントを開催した。各種イベントが中止・延期になる中、町公式キャラクター「やえせのシーちゃん」の出動が減っていることから、等身大のシーちゃんパネルを作成し、観光拠点施設に設置することで、パネルを活用した誘客に努めた。

【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)	【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)
<p>【H29年度】 ・インバウンド観光パンフレットの充実により、近年増加傾向にある外国人旅行者の満足度を向上させるためにも観光案内を行うための案内板等の充実を図る必要がある。</p> <p>【H30年度】 ・来場者数が年々増加し、イベント等を実施するためには駐車場数が不足している。</p> <p>【H31年度】 ・来場者数は年々増加しており、目標数値は達成しているものの、イベント等を実施するには施設内の駐車場が不足している。 ・来館した外国人旅行者からお問合せがあった際に、多言語対応できる環境が整っていない。</p> <p>【R2年度】 ・八重瀬町観光拠点施設「南の駅やえせ」の来場者数は年々増加していたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により観光客が前年度より減った。</p> <p>【R3年度】 ・八重瀬町観光拠点施設「南の駅やえせ」の来場者数は年々増加していたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響によりR2年度以降観光客が前年度を下回っている。</p>	<p>【H29年度】 ・八重瀬町の魅力を町外へ発信していくためにも、町内の観光資源の認知度を向上させるため八重瀬町民への普及活動を行う。</p> <p>【H30年度】 ・イベント実施時の駐車場不足については、近隣公共施設や民間事業所等の駐車場や敷地を借用し、駐車場の確保に努める。</p> <p>【H31年度】 ・イベント時には、近隣公共施設や民間事業所等の敷地を借用できるか交渉し、また、駐車場の増設など駐車場不足を解消するための協議を行う。 ・南の駅やえせにおける外国人旅行者の対応について、観光案内所や観光サインの多言語化など、外国人旅行者の受入体制を整えるための協議を行う。</p> <p>【R2年度】 継続してイベントを開催するためウイルスの感染防止に対応したマニュアルを国や県、他市町村を参考に作成する。</p> <p>【R3年度】 ・コロナの感染状況によって、誘客が難しい場合もあることから、SNSでの情報発信を活用し、誘客につなげる。</p>
今後の取り組み方針 (関連・同種事業へのフィードバック等)	
<p>【H29年度】 南の駅やえせを拠点に周辺を周遊、体験滞在する仕組みづくりを行う。外国人観光者を増加させるため、インバウンド向けの観光サイン等の充実を図り効果的なPRを企画し観光振興を行う。</p> <p>【H30年度】 ・駐車場不足について、近隣施設等との調整結果や新規駐車場の増設等の協議結果をもとに、不足する駐車場の確保に努める。</p> <p>【H31年度】 ・駐車場不足について、近隣施設等との調整結果や新規駐車場の増設等の協議結果をもとに、不足する駐車場の確保に努める。 ・南の駅やえせにおける外国人旅行者の対応については、観光案内所や観光サイン等の多言語化など、外国人旅行者の受入体制に関する協議を行い、その結果をもとに、受け入れに必要な備品等についてリストアップを行うなど、外国人旅行者の受入体制構築を図る。</p> <p>【R2年度】 新型コロナウイルスの感染防止に対応したマニュアルを国や県、他市町村を参考に作成し、継続してイベントを開催できる体制をつくる。</p> <p>【R3年度】 SNSを活用した情報発信を強化し、コロナ収束後の観光客増加やインバウンドの誘客に繋げる。</p>	

市町村名	八重瀬町								
沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【後年度発現事業】									
事業名	港川フィッシャー遺跡整備事業		沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-3-(2)-エ 観光客受入体制の整備					
担当部課名	教育委員会	生涯学習文化課	事業実施 年度	平成 24	令和 3	年度	沖縄振興基本方針 該当箇所	Ⅲ-1-(1)	
事業内容	町内から出土した「港川人」を含む更新世化石人骨は東アジアでも発見されているが、保存がよく全体の形態がわかるのは港川人のみとなっており、貴重な資料となっている。こうした港川人の出土地である「港川フィッシャー遺跡」の教育および観光資源としての活用に向けて、周辺整備を行う。								
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()								
事業期間中の 予算額 ・執行額 【単位:千円】		～H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	合計			
	A. 予算現額	133,443	61,163	30,602	73,348	298,556			
	B. 執行済額	131,829	61,160	30,602	73,348	296,939			
	うち 交付金充当額	105,460	48,928	24,481	58,678	237,547			
	執行率(%) (B/A)	98.8%	100.0%	100.0%	100.0%	99.5%			
執行状況の説明	・最終的な執行率は99.5%となり、概ね計画的に執行できた。								
事業期間中の 活動目標	活動目標(指標)		達成状況						
			H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度		
	基本設計の作成	目標	作成						
		実績	作成						
	港川遺跡公園実施設計	目標		作成					
		実績		作成					
	用地購入	目標		完了					
		実績		完了					
	港川遺跡公園整備工事(R1)	目標			実施				
		実績			実施				
	港川遺跡公園便益施設新築工事	目標				実施			
		実績				実施			
	港川遺跡公園便益施設建築施工監理委託業務	目標				実施			
		実績				実施			
港川遺跡公園整備工事(R3)	目標						実施		
	実績						実施		

	成果目標(指標)	進捗状況				
		H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
事業期間中の 成果目標	基本設計の作成完了	目標	完了			
		実績	完了			
	港川遺跡公園実施設計の完了	目標		完了		
		実績		完了		
	用地購入の完了	目標		完了		
		実績		完了		
	港川遺跡公園整備工事(R1)の完了	目標			実施	
		実績			実施	
	港川遺跡公園便益施設新築工事の完了	目標				完了
		実績				完了
	港川遺跡公園整備工事(R3)の完了	目標				完了
		実績				完了
		目標				
		実績				

事業完了後の取り組み

	成果目標(指標)	達成/進捗状況				
		R4年度	R5年度	6年度	7年度	〇年度 目標/発現年度
事業完了後の 成果目標	<input type="checkbox"/> 中期にわたる事業効果 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度に発現する事業効果					
	【R4成果目標】 観光、研修等で訪れた方を対象にアンケート調査を実施。観光地、学習施設としての満足度を調査する(満足度80%以上)	目標	80%以上	80%以上		
		実績	97.0%			
	【施設供用開始後の成果目標】 供用開始1年目の目標として、ガイダンス施設利用者数13,000人以上(令和4年)	目標	13,000			
		実績	3,792			
状況説明	<p>【R4年度成果実績】 ・観光、研修等で訪れた方を対象にアンケート調査を実施。観光地、学習施設としての満足度を調査。 イベントでのアンケート票配布改修並びに、現地にQRコードを設置してのスマートフォンによる利用者アンケートの実施 令和4年度では延べ45件の回答を得られ、集計の結果、回答「満足」「やや満足」は75.6%、「普通」22.2%であり満足度はおよそ97%であった。(「やや不満」が1件「不満」0件)</p> <p>【施設供用開始後の成果】 ・令和4年度のガイダンス施設へ来場者は約3,700人と目標を大きく下回っている。これは資料館だけの利用者集計であり、ガイダンス施設を補完する施設として考えていた観光拠点施設がリニューアル事業の為、ガイダンス施設として利用者集計できたのが資料館のみだった事が大きな要因である。さらに新型コロナの影響による観光・研修団体の減少の影響があった。</p>					

【完了後】事業効果等の確認 (施設利用状況、効果発現状況、外部環境の変化等)	【完了後】改善措置等の検討 (事業効果の更なる向上等)
<p>・供用開始後の施設は公園として原則常時解放されており、誰でも自由に利用可能なため利用者数の把握はたいへん難しい。しかし整備前は私有地だったためうまく活用できなかった遺跡が地元でも身近になり町の観光スポット、研修や体験学習の拠点とすることができた。</p> <p>・資料館を訪れた人が遺跡公園へ足を延ばす、公園を訪れた人が資料館へ来館するなど、確実に相乗効果が生まれている。</p> <p>・実際の現場を見学できる公園となったことで何らかの媒体で情報を得て興味をもった観光客が立ち寄る事例もあり、今後も広く広報することでより来客を見込めると考えられる。</p>	<p>・より施設の周知やアピールを行うため引き続き資料館が連携するだけでなく近接する観光拠点施設でのガイダンスを強化することで、R4年度に目標値を下回った利用者数の実績をあげていく。</p>
<p style="text-align: center;">今後の取り組み方針(関連・同種事業へのフィードバック等)</p>	
<p>ひきつづき資料館を訪問した観光客等への情報提供に努めることで、港川遺跡公園(港川フィッシャー)の有効活用を促進していける体制を維持していく。</p> <p>資料館以外の町施設を活用してガイダンス機能の拡充を図り、施設訪問・利用者の増加を目指す</p> <p>町の教育委員会や観光担当課との連携を強化し、観光イベントや学習・研修、修学旅行での活用機会を広げる。</p> <p>供用開始後に利用者から「場所がわかりづらい、進入口がわからない」等の意見があったので、周辺の案内看板の整備、進入口の明示する看板等の設置など、改善の必要がある。</p> <p>アンケート調査から町ホームページで当施設を知った来場者が多く見られたので、ホームページ等での広報をより強化していく。</p>	